



# 3 新聞ができるまでを調べよう

新聞は、どのようにつくられているのでしょうか。また、新聞社の人たちはどのような仕事をしているのでしょうか。

## 新聞はこうやってつくられる！

新聞社では、多くの人びとが働いています。これらの人びとは、新聞をつくるために、たくさんの仕事を分担しています。仕事の様子を見てみましょう。



### 取材記者がニュースをさがしに行く



記事の材料を集めることを、「取材」という。取材記者はニュースをさがして取材し、それをもとに原稿を書く。

### デスクが原稿をチェック



デスクは、記事の分野ごとにいる責任者。記者の原稿を読み、重要性などをチェックする。

### 編集会議



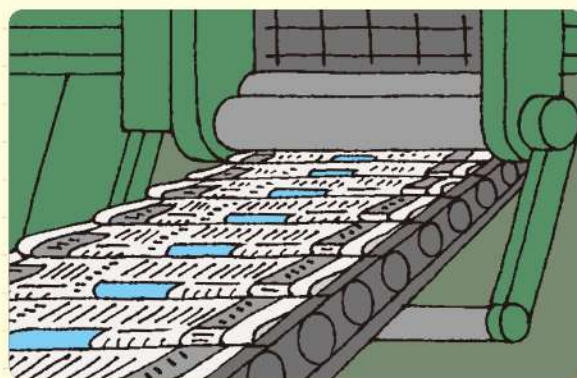
デスクたちが集まって、どの記事を紙面にどのようにのせるかなどを決めていく。

### 新聞を配達する



印刷された新聞は、全国の新聞販売店に運ばれたあと、各家庭に配達される。

### 新聞を印刷する



新聞社には巨大な印刷機があって、いちどに大量の新聞を印刷する。

### 校閲記者が校正する



校閲記者は、原稿に書かれたことにまちがいがいないか、しっかりチェックする。

### 整理記者が紙面をつくる



整理記者は、原稿に見出しをつけたり、写真・図を入れたりして、紙面のわりつけをする。

# 2 取材をしよう

学級新聞にのせたい記事が決まったら、取材をします。  
取材の方法はいろいろありますが、それぞれ、  
何を調べたいのかをよく考えながら、準備をしましょう。

## 自分で見て調べる

知りたいことがあったら、その場所に行って自分の目で見ると、これが取材の基本です。運動会のおうえん練習などを取材をするときは、何を聞きたいか、何を伝えたいかを考えて、取材しましょう。お店や会社などを取材するときは、あらかじめ許可をもらうようにしましょう。



おうえん練習のようすを見に行くぞ〜。

### 取材のポイント

- 取材したいことや、そのまわりを、自分の目でよく見る。
- 音やにおいなども感じとる。
- わかったことや思ったことをメモしておく。

## ① 準備しよう!



## ② 取材をしよう!



取材した日を必ず書く。

短い文で、すばやくメモする。

インタビューしたことも書いておく。

### 運動会おうえん練習の取材メモ

取材した日 6月6日  
 取材した場所 体育館  
 取材したこと  
 ・4・5・6年 各クラスのおうえんリーダー集合  
 ・6年生 4・5年生に教える。  
 ・たいこに合わせてふりつけ  
 足・うでもふりあげる ← はく力あり  
 中田 声を出しっぱなしで、練習のあと、つかれてしまった。  
 北川 たいこに合わせて動くのはむずかしいけれど、楽しかった。

できれば写真もとっておく。



感じたことや気づいたことも書いておく。

# 3 「食品ロス」の切りぬき 新聞をつくらう

## どんな新聞をつくるか考える

決まったテーマをもとに新聞記事を切りぬいたら、記事をならべて、整理してみましょう。そして、どんな新聞にするかを考えて、のせる記事を選んでいきます。



いちお

学校の授業で、「食品ロス」のことを知ったんだ。だから、それに関係がありそうな記事を集めてみたよ。



ふたば

お兄ちゃん、食品ロスって、なあに？知らない人もいると思うんだけど。



いちお

じゃあ、食品ロスの説明や、食品ロスについて調べたことも、入れようかな。



ママ

いちおは、たくさん記事を集めたのね。



いちお

うん。がんばって1か月分の新聞を見してみたんだ。



ママ

がんばったわね！でも、全部の記事はのせられないから、選ばなくちゃね。まずは、記事をグループ分けして、それから選ぶといいわよ。

## 食品ロスで起こっていること

7月10日 東西新聞 朝刊

### 深刻な家庭の食品ロス

家庭での食品ロスが、大きな社会問題になっている。日本では、年間約800万トンの食品ロスが発生している。そのうち、家庭からの食品ロスは約200万トンに達している。これは、約100万トンの食品を捨てているに相当する。食品ロスの削減は、食料の安定供給と環境保護の観点から、重要な課題となっている。

7月6日 東西新聞 朝刊

### コンニチのしかかる野菜ロス

コンニチニシホは、栄養豊富でおいしい野菜だが、収穫後すぐに腐敗しやすい。そのため、収穫後すぐに消費される必要がある。しかし、スーパーマーケットなどで売れ残った野菜は、廃棄処分される。これは、消費者にとっての損失だけでなく、環境にも悪影響を及ぼしている。野菜のロス削減には、産地での加工や、消費者への啓発が重要である。

## 食品ロスをなくすためにやっていること

7月8日 東西新聞 朝刊

### 賞味期限が月単位に 食品ロス削減への試み

加工食品の賞味期限を従来の数週間から数ヶ月に延長する試みが、食品ロス削減に効果的であると見られている。賞味期限が長い食品は、消費者が安心して購入し、消費しやすくなる。また、賞味期限が長い食品は、在庫期間が長くなり、廃棄される食品の量を減らすことができる。ただし、賞味期限の延長には、品質の維持とコストの増加が課題となっている。

7月7日 東西新聞 朝刊

### 市が「食品ロス削減月間」

食品ロスを減らすため、本市は「食品ロス削減月間」をスタートさせた。この期間中は、市内のスーパーマーケットや飲食店などで、食品ロス削減の取り組みが行われる。また、市民向けに食品ロス削減の講座や、食品ロス削減のアイデアコンテストが開催される。食品ロス削減は、食料の安定供給と環境保護の観点から、重要な課題となっている。

6月27日 東西新聞 朝刊

### 広がるフードシェアリング

フードシェアリングは、食品ロス削減に効果的であると見られている。フードシェアリングとは、余剰食品を安く販売し、必要な人が購入する仕組みのこと。これにより、食品ロスを削減し、食料の安定供給を実現することができる。また、フードシェアリングは、地域コミュニティの活性化にも貢献している。ただし、フードシェアリングの普及には、衛生面の確保が課題となっている。

記事をグループに分けてみたよ。今回は、日本の食品ロスの新聞にしようと思うんだ。

7月1日 東西新聞 朝刊

### 捨てられる ふぞろいな野菜

好天が続く野菜の収穫は、さかんだが、その一方で、大きすぎたり、小さすぎたりする野菜も増えている。これらの野菜は、スーパーマーケットなどで売れ残った後、廃棄処分される。これは、消費者にとっての損失だけでなく、環境にも悪影響を及ぼしている。野菜のロス削減には、産地での加工や、消費者への啓発が重要である。

## 外国のニュース

7月12日 東西新聞 夕刊

### 命をすくうフードバンク 米

米国のフードバンクは、食料の安定供給と貧困削減に貢献している。フードバンクとは、余剰食品を安く販売し、必要な人が購入する仕組みのこと。これにより、食品ロスを削減し、食料の安定供給を実現することができる。また、フードバンクは、地域コミュニティの活性化にも貢献している。ただし、フードバンクの普及には、衛生面の確保が課題となっている。

### バッタでアフリカの飢餓深刻

アフリカのいくつかの国では、バッタの大発生により、農作物が食い尽くされ、飢餓が深刻化している。バッタの大発生は、食料の安定供給を脅かすだけでなく、環境にも悪影響を及ぼしている。バッタの大発生を抑制するためには、農薬の使用や、生態系の保護が重要である。

# 表・グラフ・図を入れる

文章で説明するよりも、表やグラフ、図にしたほうが、わかりやすいことがあります。

記事の内容に合わせて、表・グラフ・図を上手に入れていきましょう。

表・グラフ・図のポイント

- アンケートの結果などは、表やグラフにするとわかりやすい。
- 何を表したいかを考えて、いろいろなグラフを使い分ける。
- わかりづらい文章は図にしてみる。

## 表にまとめる

アンケート結果などのデータは、表にまとめると、見やすくなります。グラフをつくるときも、まず表をつくってから、グラフに置きかえます。



15 ページのアンケート①の結果を、人数が多い順にならべて表にしたよ。



文章で、「生ごみは9人で、紙は7人でした」と書くより、表にしたほうが、だんぜん見やすいね。



左側に1位とか2位とかつげると、ランキングみたいになるね。

アンケート①  
家で量をへらせそうだと思うごみ

ごみの種類	人
生ごみ	9
紙	7
プラスチック	6
ペットボトル	5
かん・金ぞく	3
びん・ガラス	3
その他	2

「その他」は数が多い順にならべて、いちばん下に置く。

数が多い順にならべると、見やすい。

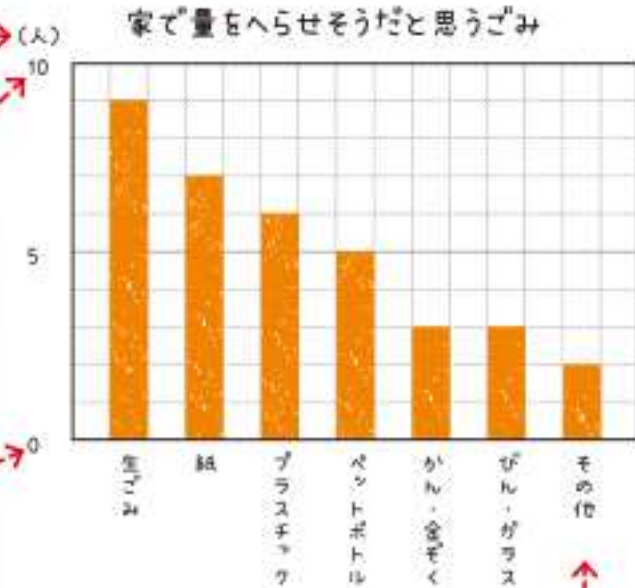
## ぼうグラフで表す

数や量をくらべる時は、ぼうグラフにすると便利です。左の表を、ぼうグラフに置きかえてみましょう。

メモリの単位を入れる。

いちばん多い数や量が入るように、メモリを決める。

いちばん下を0にする。



下に種類を書く。「その他」はいちばん最後に置く。

## 横向きのぼうグラフをつくるときは

アンケート②  
ごみをへらすためにやっていること

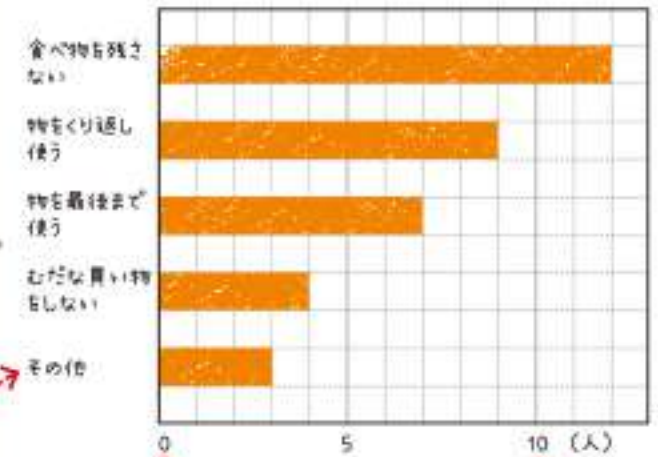
やっていること	人
食べ物を残さない	12
物をくり返し使う	9
物を最後まで使う	7
むだな買い物をしない	4
その他	3

左に種類を書く。「その他」はいちばん最後に置く。

いちばん左を0にする。

下にメモリを書いて、単位を入れる。

ごみをへらすためにやっていること



ぼうグラフのポイント

- 数や量の大小をくらべる時に使う。
- 数・量をぼうの長さで表す。
- いちばん多い数・量が書けるように、メモリを決める。

今回は、横向きのぼうグラフを入れようかな。

# 2 防災の自由研究で 新聞をつくらう

## どんな新聞をつくるか、考える

自由研究のテーマを「防災」に決めたら、何をどうやって取材するか、また、どんな新聞をつくるかを考えましょう。



わたしたちの市ではどんな自然災害が多いのか、防災センターに行って聞いてみようかな。



防災は大切よね。わが家も、もしものときのために、話し合っておきましょうか。



うちに近いひなん場所もチェックしようよ。それで、防災マップをつくったら、どう？

## 防災センターに行って調べる

防災センターや博物館、郷土資料館などの施設では、展示物や資料を見られるほか、施設によっては話を聞いたり、イベントを体験したりすることができます。防災情報は、住んでいる市町村の役所でも手に入れることができます。

自由研究では、テーマに関係のある施設を積極的に利用しましょう。



### 施設を利用するときのポイント

- 利用できる日や時間をたしかめる。
- 話を聞くとときや建物などの写真をとるときは、先に許可をもらう。
- わかったことはメモしておく。



### 聞いたことをメモする

話を聞きながらメモをとるときは、短い言葉でかじょう書きにしたり、記号を使ったりして、すばやく書くようにします。

話を聞いた場所や日付、相手の名前を書いておく。

「理由」を「理」と省略したり、矢印を使ったりして、短い時間で書けるようにつづる。

メモをとるときは、ひらがなを使うと速く書ける。

〈話を聞いた場所〉 緑山市ぼうさいセンター

〈話を聞いた日〉 8月8日

〈話を聞いた人〉 ガイドの下山さん

〈わかったこと〉

- ・水害 市ではむかしから水害がよくおこっている。
- ① 黄緑川 川はしばがせまい
  - ↓
  - 大雨で水量がふえる
  - ↓
  - はんらん
  - ↓
  - まわりのたてものや田畑にひ害
- ・地しん 東日本大しんさいでたてものやどうろがこわれる
- 日本 地しんが多い
- しょうらい 大地しんがおこるかもしれない
- そなえがひつよう